家庭学習ガイド

結果が出るまでやり続けてこそ、本物の努力と言える

1　目的（Ｇｏａｌ）

学習の習慣をつけ、**自分で勉強する方法**　を身に着ける！

2　目標（Ａｉｍ）

① １日９０～１５０分（メディア使用は60分以内に制限）学習する
② 自主学習ノートを毎日提出する
③ 自学ノートに、自学の開始・終了時間を記入する
④ 学習の内容を**工夫・改善**しながら、**「進化」**させる

3　方法（Ｈｏｗ）

原型

- 漢字、英単語、用語などを書いて覚える
- 教科書の内容や授業ノートをまとめ直す
- 授業でした問題を解き直す
- 誤字脱字に気を付け、字を丁寧に書く

レベルアップしよう！

進化型

- 問題集を解く（答え合わせ後やり直し）
- 少し難しい問題や発展問題に挑戦する
- 各教科の小テスト対策（得点アップ）
- 図や表には読み取ったことを書き込む
- 大事な部分にはマーカーで色をつける

4　進化の「こつ」（Ｔｉｐｓ）

① まわりを整頓する（ゲーム、スマホ、マンガなどは置かない）
② 「ながら学習」をせず、集中する
③ 今から学習することを家族に宣言する
④ 学力アップ（目標点数）を常に意識する

国語

- 新しい学習材に入ったら、毎日家で音読練習しよう。
- 今日学習した内容を思い出し、自学ノートに書きだしたら、授業ノートやプリントを見直し補足しよう。
- わからない言葉は、意味を予想した後、辞書を引こう。
- 国語以外で文章を書く時も、習った漢字を使い、文字は正しく書こう。
- 積極的に本や新聞を読もう。

社会

①学習した重要語句をノートに書きだし、その説明を文章で書いてみよう。
②１週間後に、①の語句か説明のどちらかを隠して、答えてみよう。
③①の語句に関係のある場所を地図で探して、しるしをつけておこう。
④ニュースを見て、世の中の出来事を知り、時事問題に強くなろう。

数学

- その日に授業で学習したところの教科書の問題（基本）とワークの問題（基本・応用）を解き直そう。
- 問題の数字や条件を自分で変えて解いてみよう。
- 図形の性質は、図を書いて覚えよう。
- 「説明する」、「証明する」という問題にも積極的に挑戦しよう。（分からない場合は解答を写すことから始めよう。）

理科

- 太字の用語・法則や公式→書いて覚える→問題集を正解できるまで解き直す。→解けない問題は後日解く。
- 花や体のつくりなど→自分で図を描き、それに名前を書き込み、「見て」覚える。
- 実験や観察の復習→器具の使い方、数値の読み方、「注意点」を書き出す。

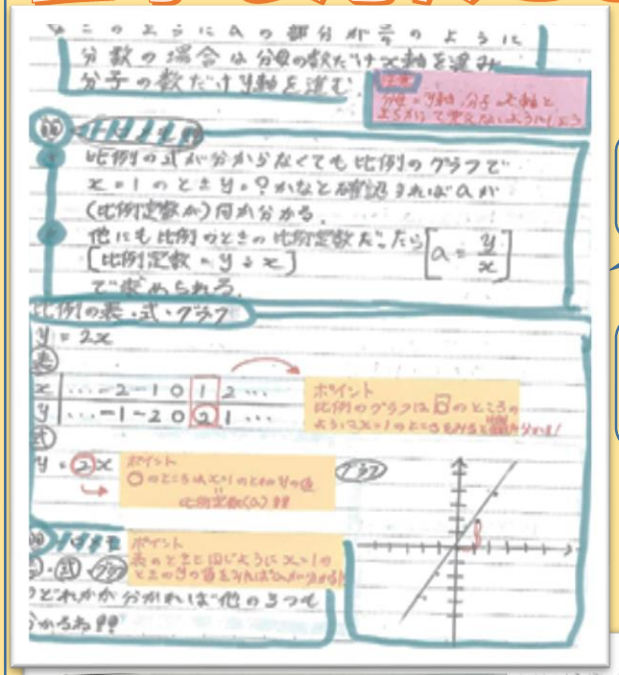
英語

- 授業で学習したことをノートに整理しよう。
- 教科書を「音読→暗唱」しよう。
- ワークの問題を解き直そう。
- 単語を何度も書いて覚えよう。（教科書の文と一緒に練習する方がお得。）
- わからない単語は辞書で調べよう。
- 新しく学んだ文型を使って、自分で文を作ってみよう。

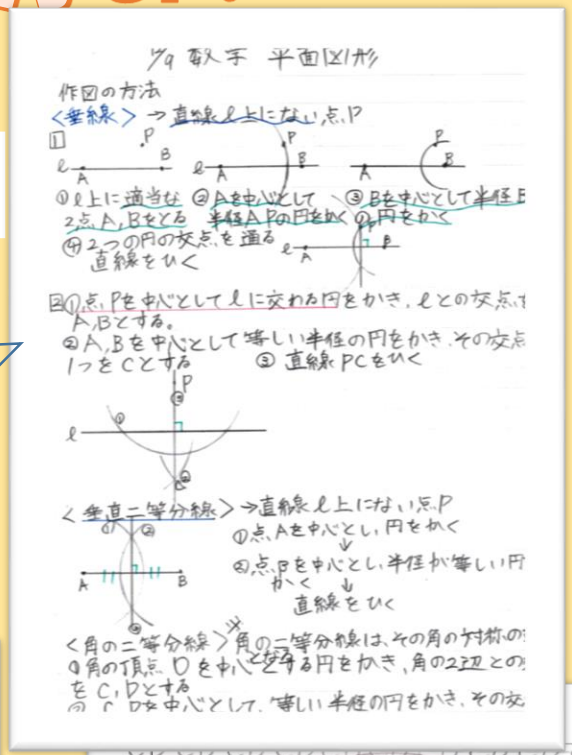
時間の使い方

- 睡眠時間は**６～８時間確保**しよう。
- 学習に集中する時間は短くてもよい。**〔１５分勉強＋５分休憩〕**を１セットとするなど、少しの時間を上手に利用しよう。
- メディアの使用時間は**１日６０分以内**にしよう。

自学を充実させて学力 UP!

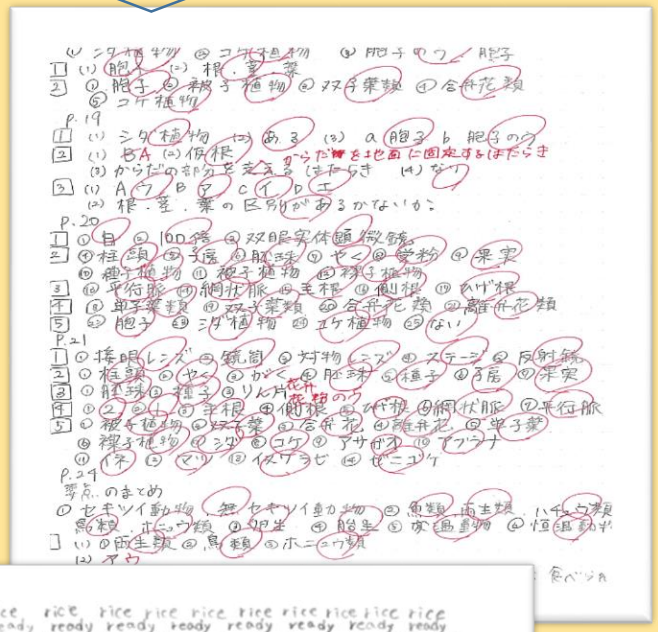


しっかり理解しながら
まとめる！

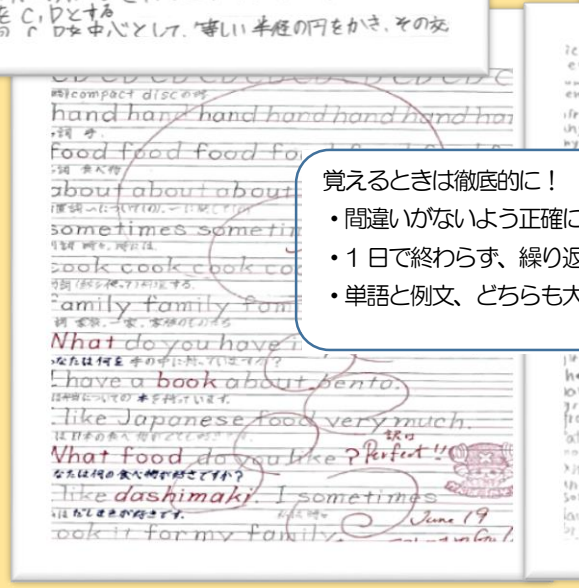


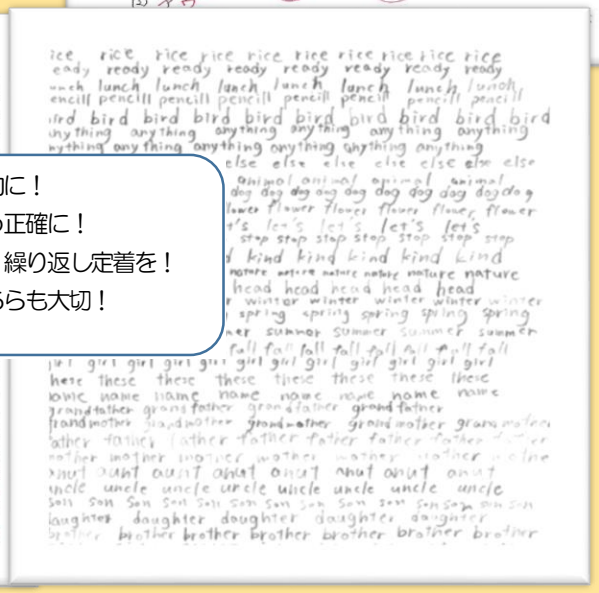
理解しながら
解き直す！

ワークは何度も解く！
もちろん丸付けまで確実に！



国語力を高めるために、新聞を読んで要約したり、分からない漢字を調べたりするものGOOD！





覚えるときは徹底的に！
- 間違いがないよう正確に！
- １日で終わらず、繰り返し定着を！
- 単語と例文、どちらも大切！